



# 泉だより

vol. 53

発行／医療法人 栄和会 広報委員会

2013.5.1



## 高齢化率の高い地域であります『島原半島』

4月1日 栄和会 入社式

好天にも恵まれ桜咲く4月1日に栄和会入社式が行われました。

泉川欣一理事長より「島原半島は超高齢化率の高い地域であります。医療と福祉と介護を私たちが与えられた役目をしっかりと行い、一人ひとりがしっかりと考えて、いつでも対応できるように組織作りを行ってください。家族を愛し、地域を愛し、そして自分を変える気持ちを前向きに頑張り、栄和会職員として新たな職場にチャレンジし新たな知識をつけて行くことを期待します。」とお祝いの言葉を贈られました。その後、新入社員一人ひとりに辞令を交付されました。

新入社員を代表して薬剤師の岸本マミさんが「地域の皆さまの健康を守り、安心を提供できる薬剤師になれるよう頑張ります。栄和会職員として恥ずかしくないような行動をし、諸先輩方からの厳しくも温かいご指導をよろしくお願い致します。」と言葉を述べて式は終了しました。

# 職 場 紹 介 通所リハビリテーション

## フォンテ通所リハビリ

平成5年7月、介護老人保健施設フォンテ開設と同時に、通所リハビリも開設されました。平成7年7月には土曜日営業開始、平成9年2月には日曜日営業が開始されました。

通所リハビリを利用される多くの方は、心身に障害があり『常時介護を要するが、日中介護者が不在』『外出が出来ない』『家族の介護負担が大きい』などの問題を抱えられています。私達は利用者様の健康管理や個々の問題に対応した機能訓練・作業療法、地域の皆様との触れ合い等を支援し、楽しい在宅生活を送って頂けるよう日々努力しています。

「ここに来るのが一番楽しい」と利用者皆様に言って頂けるような通所リハビリを目指しています。ご相談も受け付けていますのでお気軽に見学に来てください。

(担当：長谷川 慎)



## 泉川病院通所リハビリ

私達、泉川病院通所リハビリテーションは平成12年4月に開設して、今年で13年目を迎えます。現在、1日に20名～30名の利用者様が利用されており、「リハビリを頑張りたい」「リハビリをして家で生活していきたい」というご希望が叶えられるように、職員一同日々頑張っています。平成24年6月からは短時間通所リハビリテーションのサービスも開始しました。利用者様の多様なニーズに対応できるようになり、自宅での生活状況を想定したリハビリ実施を一番に考えたサービス提供を行っております。是非、一度見学に来られてください。職員一同、心よりお待ちしております。

(担当：近藤征治郎)



## いきいき健康教室のご案内

5 / 18(土) 生活習慣病は検査が発見してくれる  
～看護師より～

健康の源は食事から

～管理栄養士より～

6 / 未定(土) (5月下旬頃病院内へ掲示いたします)

高血圧について ～循環器先生より～

血液さらさらで動脈硬化予防

～管理栄養士より～

7 / 20(土) シックデイについて ～看護師より～

体調不良時の食事の摂り方

～管理栄養士より～

8 / 17(土) 糖尿病と高血圧の薬の飲み方について  
～薬剤師より～

外食時お惣菜メニューの選び方

～管理栄養士より～

9 / 21(土) 知っておきたいメタボのつぼ

～看護師より～

食事からのメタボ予防

～管理栄養士より～

※詳細は毎月病院掲示板にてご案内しておりますのでご覧ください。

※5月の教室にはお食事があります。参加される方は内服薬を忘れずにお持ち下さい。

※ご希望・ご相談がございましたら、外来看護師へおたずね下さい。





## 第2回

# 安全に関する 取り組み報告会

2月26日(火)に『安全に関する取り組み』報告会を全職員対象に実施しました。

1年間の取り組みについて全部署から提出して頂き、選考による審査にて6部署を選出し報告して頂きました。理事長をはじめ専務理事・各部長での最終審査の結果、通所リハビリテーションの『KY(危険予知)カードを毎月提出して事故を昨年より減らす』の取り組みが理事長賞を受賞しました。

職員全員の意識の高さ、KY(危険予知)についての評価、KYカード提出後の業務改善など、チームワークを生かした報告であったことが評価されました。

医療安全の取り組みは成果が長持ちしにくいいため、【チームワーク】【定期的の実施】【繰り返しのシミュレーション】【日常業務に織り込む】【組織内連携】をポイントとした取り組みが効果的といわれています。

患者さんの安全を第一に、患者さんの視点に立った医療を目指して今後も取り組みを継続していきたいと思います。

(医療安全対策室：深堀)



| 順番 | 発表部署及び演題                                            |
|----|-----------------------------------------------------|
| 1  | リハビリ「KY トレーニングプログラム作成」<br>発表者：吉永                    |
| 2  | フォンテ「転倒・転落について」<br>発表者：山崎                           |
| 3  | 医療情報部<br>「医療情報に関する書類管理体制の見直し」<br>発表者：其山             |
| 4  | 通所リハビリテーション<br>「KY カードを毎月提出して、事故を昨年より減らす」<br>発表者：岩永 |
| 5  | 栄養「安全な調理作業」<br>発表者：梶原                               |
| 6  | 病棟3階「転倒・転落予防への意識の向上」<br>発表者：吉田                      |

## 栄和会厄払い

平成25年1月17日(木) 深江町諏訪神社



## 物故者追悼法要

平成25年2月21日(木) 深江町妙行寺



## 豆知識を掲載してみました。 ～皮膚科からの豆知識～

# 紫外線とビタミンD

日差しの強くなる今の季節、外出時などに日焼け止めを塗って紫外線を防ぐことは、今は誰もがやっている習慣の一つです。紫外線の曝露が、皮膚癌の発生のリスクを増やすことや、しわの発生などの老化への関与が広く知られるようになりました。

車の窓ガラスにも紫外線を吸収するガラスが使われ、暑い夏でも長袖・長ズボン・帽子で日焼けをしっかりガードしている人を多く見かけます。

そんな紫外線ですが実は体の為に役立つ一面があります。それはビタミンDの合成です。

紫外線の波長の一部（UVB）の作用で皮膚に存在するビタミンD前駆体をビタミンDに変換することが人体にとってはビタミンDの獲得に重要なルートの一つでした。（実際、人間の皮膚の色のバリエーションは紫外線が多量に降り注ぐ低緯度地帯から日差しの弱い高緯度地帯に移り住んだ際ビタミンDの合成をたすける為、メラニン色素を作らなくなったことが理由だとも言われています。）

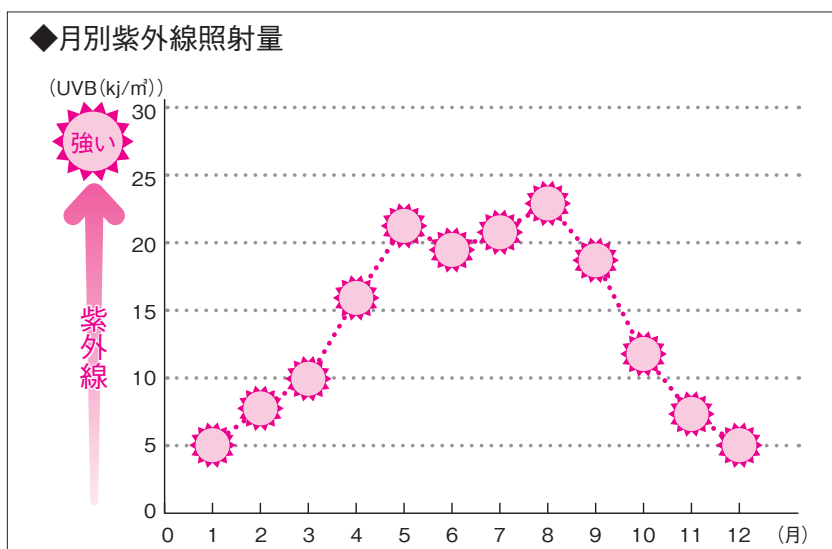
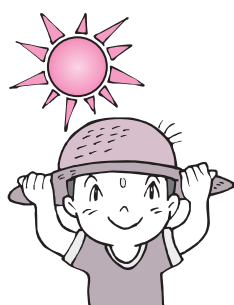
紫外線が少ない地域ではビタミンD欠乏症の疾患を生じることがありますが、長い時間を掛けて、人間の皮膚の色にバリエーションを生んでいったのだとも考えられています。

現在ビタミンDの摂取は現在食事による摂取と自然光による合成のみで十分ということになっています。（高齢者の方など骨粗鬆症のリスクを減らすのに日光を浴びた方が良いという見方もあります）

日光浴は少なくとも赤ん坊から若い世代にかけてはあまり意味のないものになっているようです。

ちなみに昔の子供向け百科事典には、日光に当たると血液中の悪い菌をやっつけることができると書いてありました。母子手帳から赤ちゃんの為に日光浴をしましょうという記事は1998年に削除されたのだそうです。

医学の進歩がこんな身近な所にも確実に及んでいるのが分かります。



4月から9月は特に紫外線の強い季節です!! しっかり遮光するようにしましょう。

# 医療連携だより

VOL.17

陽春の候、新しい年度となりはや1ヶ月が経過しようとしています。平成25年度より新体制で業務を行うようになりました。人事異動もあって慣れない業務で皆様には大変ご迷惑をおかけするかと思いますが、本年度もよろしくお願いいたします。

## 医療連携部としての新体制での船出

今までは医療情報部地域医療連携室でしたが、今年度より新たなスタッフを加えて医療連携部としてスタートいたしました。

当法人は急性期医療から在宅医療・施設利用から在宅へと、切れ目のないサービス提供とバックアップ体制を目指しています。法人内外での連携を考え、病院での相談業務に老健での相談支援を加えて一元化することにしました。同じ部署に所属することで、お互いの情報交換や連絡調整をスムーズに行い、入院患者の退院支援や老健の利用、老健からの在宅復帰を円滑に運ぶことを目的としています。

病院を主に吉村、石橋、酒井が担当し、老健は三原、大崎が担当します。事務専属として渡邊の後任に清水を配置しました。

私は部長として舵取りを任せられました。円滑に業務が運ぶにはまだまだ先のことかとは思いますが、地域の先生方との連携、各福祉施設等との連携を強化し、相談対応における質の向上を目指していきます。

田中 泰作



前列左から石橋・酒井・吉村  
後列左から 三原・大崎・田中・清水

## 新しい仲間からの抱負をいただきました !!



3月の人事異動に伴い、渡邊さんの変わりに事務で配属になりました。まだまだわからないことばかりでいろいろとご迷惑をおかけするかと思います。何事にも精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

事務担当：清水 優嗣



主に老健フォンの相談業務を担当させていただきます。

利用者の方の療養がスムーズにできるようにお手伝いさせていただければと思っています。よろしくお願いいたします。

フォンテ支援相談員：三原光保子



フォンテを担当しています。

話しやすい相談員を目指して頑張ります。いつでも気軽に声をかけていただければ嬉しいです。

フォンテ支援相談員：大崎衣里子



# 新人 紹介



|                                                                                                       |                                                                                                       |                                                                                                      |                                                                                                       |                                                                                                         |                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>大野木正道<br>(介護)    | <br>長野 美加<br>(看護師)   | <br>船吉 彦成<br>(介護) | <br>井上 世望<br>(介護)  |                                                                                                         |                                                                                                          |
| <br>下田 継三<br>(介護)    | <br>吉永 友和<br>(調理員)   | <br>真崎 恵里<br>(調理員)  | <br>菊田 康平<br>(調理員)  | <br>梅田久美子<br>(調理員)   | <br>伯川 和子<br>(洗濯室)    |
| <br>山崎めぐみ<br>(医事)    | <br>田中美由紀<br>(医事)    | <br>岸本 マミ<br>(薬剤師)  | <br>元山芽衣子<br>(薬剤師)  | <br>鳥居 健太<br>(理学療法士) | <br>才藤 武蔵<br>(臨床工学技士) |
| <br>樋渡 智美<br>(看護師) | <br>深川めぐみ<br>(看護師) | <br>川口 雄也<br>(介護) | <br>松島 幸一<br>(介護) | <br>小林 真己<br>(栄養士) | <br>田崎 愛<br>(託児所)   |

## 乳がん検診を受けませんか

乳がん検診の受けやすい環境作りとして、乳がん検診（個人検診）のクーポン券の販売と、土曜・日曜乳がん検診を行います。ぜひ、あなたとあなたの大切な人のために乳がん検診を受診していただきたいと思います。

### 乳がん検診（個人検診）クーポン券：料金 3,500円（通常 4,200円）

- 使用可能期間：ピンクリボン月間（10月中）または受診者様の誕生日
- 検査内容：マンモグラフィ＋乳腺エコー（女性技師対応）
- このクーポン券は泉川病院のみで使用可能です。

### 土曜・日曜乳がん検診

- 土曜日の乳がん検診を午前中のみ行います。
- 日曜乳がん検診実施日：H25年7月7日、10月20日、H26年2月9日、2月23日
- 利用可能な検診種類：市のがん検診（南島原市・雲仙市）・無料クーポン・個人検診
- 検査項目：マンモグラフィ・乳腺エコー・視触診（マンモグラフィと乳腺エコーは女性技師が対応）

事前予約が必要です。ご不明な点はお問合せください。▶TEL 0957-72-2017（担当：検診室）